



## みんなの思いを伝えました

季節は、春になりました。その最初の日、全校生徒が体育館に集まって2つの会を行いました。

「交通指導員感謝の集い」は、毎朝私たちの登校を見守ってくださっている交通指導員さんに対する感謝の気持ちを伝える会です。交通指導員は、横山茂樹さん、富田友良さん、高木光さん、渡辺省三さん、河田光治さん、前川光壽さん、石川勝さん、大坪隆さん、岡田正昭さん、小野博さんの10名で、今年は全員の方が出席してくださいました。4月からこれまで、自転車の接触などの小さな事故はありましたが、大怪我をするような重大な交通事故が1件もなかったのは、交通指導員さんのおかげです。今日、感謝の言葉を述べたり、記念品を渡したりすることで心を伝えましたが、言葉や品物だけでなく、きちんと交通ルールやマナーを守ることが一番の感謝になります。今後、感謝の気持ちをぜひ行動に移してください。

「3年生激励会」は、三豊市花卉部会が、三豊市がマーガレットの生産量が日本一であることから、地元の中学校(詫間中・仁尾中)に花を贈り、受験生を応援しようとして企画したものです。マーガレットは、つぼみがすべて開花し、見ごろを過ぎても花びらが散ったり落ちたりしないということで、「落ちない花」として受験生へのプレゼントに最適であるとされています。これに併せて、本校の生徒会も先輩を激励しようと、呼びかけをしたり、絵馬をプレゼントしたりするなど、様々な工夫を凝らしてくれました。そして、最後は3年生全員が五角形(五角→合格)の枠をくぐって退場しました。1・2年生の温かい心がきくと伝わったと思います。3年生107名全員がすばらしい春を迎えてくれることを信じています。



### 笑顔で終われるように

3年生は卒業まであと1週間になりました。1・2年生も、3月24日をもって今の学級を卒業します。この1年間、友達関係などでいろいろなことがあったかもしれませんが、最後は全員が笑ってサヨナラを言えるといいですね。人権集会で誓い合った「みんなでつながろう3スマイルかつどう」の言葉は、学校や学級が変わってもずっと続いていく合い言葉です。なお、下のメッセージは、新聞に掲載されていたものです。

- ◆ 速い球を投げる子が、よい選手とはかぎりません。速くても相手が受け取られなくては意味がありません。言葉も一緒です。ふざけて言ったつもりでも、相手は傷ついてしまうことがあります。相手には、遊びとは受け止められません。

自分の言葉や行動がどんなふうを受け止められているか、相手の様子を注意してほしい。そして、これはひどいことをしたのだと気がついたら、すぐにあやまってほしい。それが勇気です。

＜村田兆治さん 元プロ野球投手＞

- ◆ もしも川を流されている人に気づいたら、あなたはどうしますか。助けに行くと自分もおぼれてしまう。飛び込むことができなくても、周りの人に聞こえるように大きな声で助けを求めたり、「大丈夫」と声をかけながら川岸を走ったりすることはできるはずです。

いじめられている人を見たら、もしも自分だったらと想像してみてください。そして自分ができる方法で助けてあげてください。 ＜増田明美さん 元マラソンランナー(サソリ)＞